

配載して遣発せしめ、鎮に至れば閩安協と会同して驗明し、兵を撥して護送出洋せしむ。長行の日期を取具し、別に詳もて題を請う。応に給すべきの口糧・行糧、賞賚等の項に至りては、俯して核明するを俟ち、存公銀内に在りて給發して承領せしめ、別に清冊を造りて詳送し、咨銷せしむ、等の由あり。

批を奉けたるに、詳に抛るに已に悉れり。仍お撫部院衙門の批示を候て。繳す、とあり。

又、署巡撫部堂鐘（音）の批を奉けたるに、詳の如く移行し、会同して驗明し、兵を撥して護送出洋せしめよ。長行の日期を取具し詳を叙して題を請え。余は已に悉れり。仍お督部堂衙門の批示を候て。繳す、とあり。此れを奉けたり。

茲に遣発の期に当たれば、合に就ちに移知すべし。並びに貨物・花名の清冊を將て一併に移送す。此れが為に貴国王に備咨す。請煩わくは查照して施行せんことを、等の因ありて国に到る。此れを准けたり。

今、該難夷向宣烈等、經に貴司の皇上の柔遠の至意を仰体し、口糧・行糧並びに賞賚等の項を給与せられ、兩船に配搭し故土に遣還せらるるを蒙る。本爵、随いで伊等を將て名に按じて籍に帰らしむるの外、合に就ちに咨謝すべし。此れが為に貴司に備咨す。煩わくは察照して施行せんことを。

須らく咨に至るべき者なり。

右、福建等処承宣布政使司に咨す

乾隆四十三年（一七七八）十一月初六日

注*本文書は「六三〇三」の咨覆である。

（一）俱 校訂本は「供」だが「六三〇三」により「俱」とした。

2-64-14

琉球国中山王尚穆の、乾隆四十三年の進貢のため、都通事梁廷枢等に付した符文（乾隆四十三《一七七八》、十一、六）

琉球国中山王尚（穆）、進貢の事の為にす。

照らし得たるに、本爵、世天朝の洪恩に沐し、会典に遵依して二年一貢し、欽遵して案に在り。

茲に乾隆四十三年の進貢の期に当たれば、特に耳目官金有華・正議大夫蔡煥・都通事梁廷枢等を遣わし、表章を齎捧し、梢役共に二百を過ぎざるの員名を率領し海船二隻に坐駕せしめ、煎熟硫黄一万二千六百觔・紅銅三千觔・煉熟白剛錫一千觔を装運して兩船に分載す。一船の礼字第一百十五号には煎熟硫黄六千三百觔・紅銅一千五百觔・煉熟白剛錫五百觔を装載し、一船の礼字第一百十六号には煎熟硫黄六千三百觔・紅銅一千五百觔・煉熟白剛錫五百觔を装載し、前みて福建等処承宣布政使司に至りて投納し、起送して京に赴き叩きて聖禧を祝らしめんとす。

所有の差去せる員役は、文憑無ければ以て各処の官軍の阻留して便ならざるを致すを恐る。此れが為に、王府の札字第一百十四号半印勘合の符文一道を給発し、都通事梁廷枢等に附し、収執して前去せしむ。如し経過の関津及び沿海の巡哨官軍の驗実に遇えば、即便に放行し、留難して遅悞するを得る母からしめよ。須らく符文に至るべき者なり。

計開す

正使耳目官一員	金有華	人伴一十二名
副使正議大夫一員	蔡煥	人伴一十二名
朝京都通事一員	梁廷枢	人伴七名
在船都通事二員	(1) 鄭維翰 鄭維興	人伴八名
在船使者四員	(2) 楊士範 楊光祖	人伴一十二名
存留通事一員	(3) 李常豊	人伴六名
在船通事一員	(4) 向自徵	人伴四名
管船火長・直庫四名	(5) 王三秀 (6) 王成績	人伴四名
水梢共に一百二十名	(7) 鄭惟功 馬厚守 (8) 陳国相 慶得安	

右の符文は都通事梁廷枢等に付し、此れを准けしむ
乾隆四十三年（一七七八）十一月初六日

注 (1) 鄭維翰 康熙五十六〜乾隆四十九年（一七一七〜八四）。久米村系鄭氏（与儀家）六世。与儀通事親雲上。乾隆十五年勢頭座敷、十九年都通事、四十三年中議大夫に陞る。乾隆十一年の頭号船総官、十三年に勤学として福州へ赴き、翌年帰国。乾隆四十三

年の在船都通事、四十八年の在船都通事として中国へ赴く。乾隆四十九年に福州で病没（『家譜（二）』六八〇頁）。
(2) 楊士範 野国親雲上（『家譜（二）』九二五頁、林維新の譜）。乾隆四十三年の在船使者。

(3) 李常豊 乾隆四十三年の在船使者。

(4) 向自徵 乾隆四十三年の在船使者。

(5) 王三秀 雍正十三〜乾隆五十七年（一七三五〜九二）。久米村系王氏（小渡家）六世。小渡里之子親雲上。乾隆三十一年当座、三十四年都通事、五十四年中議大夫に陞る。乾隆四十三年の存留通事、五十四年の接貢在船都通事として中国へ赴いた（『家譜（二）』五頁）。

(6) 王成績 国場親雲上（『家譜（二）』七頁、王秉乾の譜）。乾隆四十三年の在船通事。

(7) 鄭惟功 乾隆四十三年の管船火長。嘉慶十一年の結状にある正議大夫鄭惟功と同一人物か（巻二〇一）。

(8) 陳国相 雍正十三〜嘉慶十一年（一七三五〜一八〇六）。久米村系陳氏（幸喜家）五世。幸喜通事親雲上。乾隆四十五年勢頭座敷、四十六年都通事に陞る。乾隆三十六年に勤学として福州へ赴き、乾隆四十年帰国。乾隆四十三年の二号船火長を務めた（『家譜（二）』四六二頁）。